

# 統計出前授業

AI とデータサイエンスが世界を変革する時代にあつて、統計にかかる教育がますます重要視されています！

私たちの身の回りには、様々な統計資料や調査データなど、統計に関する情報があふれています。これらの情報を正しく理解し、私たちの生活の中で活かしていくためには、統計的なものの見方や考え方を子どもころから育むことが重要です。この出前授業を、ぜひ、御活用ください！！

## 対 象

小学生・中学生

国語、算数・数学、社会、理科、技術家庭、総合的な学習の時間、特別活動など

各学級 45 分～50 分程度(応相談)

## 内 容

- 表やグラフに親しもう！ ●統計の落とし穴
- 統計ってなにができるの 統計学の基礎知識（中学生向け、小学生向け）
- 地域のデータを紹介！（滋賀県や各市町の特長をグラフやクイズ形式で紹介）
- 統計グラフコンクールの作品の作り方（作品の作り方から高評価のポイントまで）
- びわ湖の環境（びわ湖フローティングスクールの事前学習等）（冊子「あおい琵琶湖」）
- データから見る滋賀の農業・林業（たんぼのこ、やまのこ学習における事前・事後の学習）
- 自分たちのアンケート調査の結果から考える食育の授業（給食を残さず食べよう！）
- ICTの進化と未来の仕事（AIに仕事をうばわれるって本当？）中学校キャリア教育
- 人口ピラミッドを作ってみよう！
- 統計の問題(全国学力・学習状況調査)を考えよう！

…など、内容については先生方からの御要望に応じます！

教員対象の出前研修も実施します！ ～なるほど統計教育～

## 問合せ

滋賀県統計課 普及係

TEL 077-528-3393

FAX 077-528-4835

E-mail cv0009@pref.shiga.lg.jp



# 統計出前授業ってどんなものなの？



学校へ県統計課の職員が出向いて、統計に関する授業をするよ。小中学校で授業経験のある職員が学級ごとに授業するんだ。かかる費用は0円！

統計ってどんなことを学習するの？  
なんだかむずかしそう。



例えば低学年で、「絵グラフを使うと便利だなあ」と実感するなど、  
表やグラフの見方を発達段階にあわせて楽しく学習できるよ。

それに、学習のテーマは自由に設定できるから、びわ湖の環境や今話題のAIなど、そのテーマについて興味深く学習しながら、同時に統計的なものの見方や考え方を身に付けることができ、一石二鳥のメニューもあるよ。実際、依頼のあるテーマで最も多いのが「びわ湖の環境」で、小学校ではフローティングスクールの事前学習にも重宝されているようだよ。



●このチラシを見て統計出前授業に興味を持ったあなた！今すぐ県統計課に電話しよう！（077-528-3393）担当の職員が授業の内容などご相談に応じます。



●授業内容が決まったら、校長先生に申し出てから日程を調整しよう（水曜日以外の平日、2～4時間目がベスト。）日程調整はお早めに。



●県のHPから申込書をダウンロードして必要事項を記入し、FAXで送信してください。（077-528-4835）あとは待つだけ。



●当日は、パワーポイントが投影できる準備だけをお願いします。プリントなどはこちらで用意します。交通費、講師料など一切かかりません！

■教員対象の出前研修も実施しています。

- ・統計を知る、学ぶ、考える なるほど統計教育  
統計教育の意義、学習指導要領での位置づけなどについてわかりやすく解説します。  
PPDACサイクルを活用した統計的問題解決学習の先進的な実践事例を紹介します。
- ・ICTの進化と未来の仕事  
AIに仕事をうばわれないために、子どもたちに今、身に付けさせたい能力とは？
- ・統計データの活用、データの信頼性を高めるために  
統計によるデータの検定、統計データの収集（政府統計e-Stat）など